

2017(平成29)年9月27日～29日

国際展示場「東京ビッグサイト」(有明)

- 出展社数は前年とほぼ同数の526社、来場者数は前年よりも9,000人近く増加し121,528人、分類別では、販売業31%が最も多く、一般が29%、福祉施設11%、製造業9%、在宅サービス7%となり、販売業の来場者が大きく増加した
- コミュニケーション支援などのICTの福祉機器開発と利用が期待される「福祉機器開発最前線」や、「介護ロボットの活用で未来を拓く(テクノエイド協会企画部長 五島清国氏)」の講座を開催
- **国際シンポジウム「高齢者の家族介護の現状とその支援について～ヤングケアラーやダブルケアなどの課題を考える」**ではイギリスから専門の研究者を招き、わが国の今後の関連の取り組みを展望しての考察を行った

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会
 来場者数 121,528人
 出展社数 526社：海外14か国1地域79社、国内447社
 ◆東展示場 1～6ホール



[第44回 ポスター]



国際シンポジウム

高齢者の家族介護の現状とその支援について ～ヤングケアラーやダブルケアなどの課題を考える

老老介護、育児・子育てと介護の両方を担うダブルケア、介護離職、また家族介護の担い手となっているヤングケアラーの問題なども指摘されているなか、要介護高齢者等の家族介護と介護者支援の取り組みについて、先駆的な実践を展開しているイギリスの報告を受け、わが国の今後の関連の取り組みを展望した

●イギリス

マデレーン・スター氏
ケアラズUK事業開発・イノベーション担当ディレクター



マデレーン・スター氏



堀越栄子氏



塚田典子氏

●日本

堀越栄子氏
日本女子大学家政学部教授、日本ケアラー連盟代表理事

チューター

塚田典子氏 日本大学商学部教授

福祉機器開発最前線

コミュニケーション支援機器やICT機器の高まり

- 高性能高齢者安全確保みまもりシステム (履歴参照機能付き) 株式会社エイビス
- ベッド上で使える「ナノミストバス (在宅用)」 株式会社EINS
- コミュニケーション機能のほか、カメラ撮影機能、遠隔対話機能を持つクラウドアプリ 東日本電信電話株式会社
- 映画・放送等の音声を、スマートフォン等で認識することにより字幕等表示されるメガネ型ウェアラブル端末 株式会社Enhancelabo
- 家庭用トイレに組み込まれた排泄支援ロボット 株式会社岡田製作所
- 視点と同位置の文字を音声で読み上げるメガネ型機器 株式会社OTON GLASS
- 脊髄損傷者用カーボン長下肢装具 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
- 軽量パネルスピーカーと振動により身体で感じるミニシアターシステム パイオニア株式会社
- 多指機構を有する軽量で装飾性に優れた量産型筋電義手 兵庫県立福祉のまちづくり研究所ロボットリハビリテーションセンター
- 全方位駆動車輪機構によるコンパクトなパーソナルモビリティ試作機器 横浜市総合リハビリテーションセンター

